

表紙に使用している画像は、小川和紙の「透かし入り和紙（青海波）」です。  
青海波とは半円形を同心円状に重ねた波形の模様のこと、伝統的な和柄の一つです。

特集

## 視察に行きました 調査研究レポート 3 常任委員会

P.2

## 11月27日を 和紙の日 に制定

P.4



夏だ！ プールだ！  
みどりが丘小だく！！

# No.84 おがき 2017 夏 号 6 月 定 例 会 埼玉県小川町議会



## わたしのひとコト「だから小川が好き」

P.12



吉田 肇さん  
自然とともに生  
きていることを  
実感しています

田島 温子さん

仕事に復帰し、  
家事に育児に仕  
事に奮闘中です



## 一般質問に 11人が登壇

P.6

議員のつぶやきにも注目

役場新人職員9人の声  
裏表紙の「聞く×つなぐ」  
も読んでね





# 3 常任委員会 視察に行きました 調査研究レポート

当議会では、毎年6月定例会で各常任委員会における調査研究のまとめを、会議規則に基づき「議長」に報告しています。町が取り組む多くの事務事業から、常任委員会の所管ごとに重要課題を見定め、先進地での視察研修を行っています。今回は、調査研究のまとめをレポート仕立てで報告します。

研究テーマ

## 日本一の子育て構想

日 時 平成29年1月12日(木)～13日(金)

場 所 島根県邑南町

出席委員 高橋さゆり委員長 田中照子副委員長 金子美登・戸口 勝・松本修三 各委員

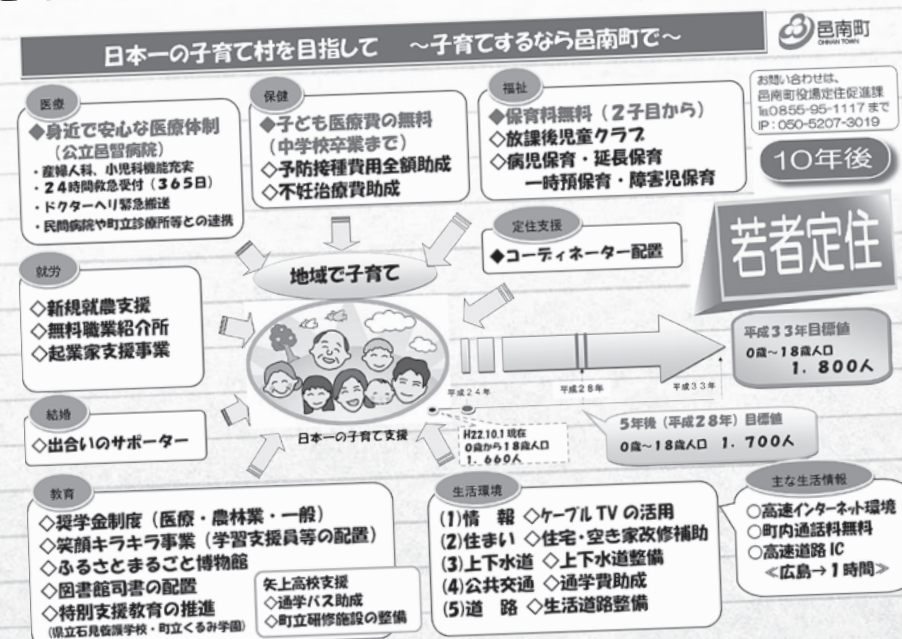
【厚生文教常任委員会】

### 【調査研究のまとめ】

邑南町では、子育ては定住促進の大きな柱であり、「子育て＝子育て主管課」という発想ではなく、全庁を挙げて取り組むべきものと位置づけられている。このことは、根底に「このままでは町が消滅する」という危機感を町全体が共有していることにある。

当町においても「小川町まち・ひと・しごと創生総合戦略」における基本目標の一つである「若い世代の結婚・出産・子育てに希望をかなえる」ために、今後組織として、関係各課を円滑に結びつけるコーディネート機能を導入するべきと考える。

また、子育て支援策は町の生き残りをかけた最重要施策であり、各種事業について単なる自治体競争におちいることなく「小川町らしさ」を打ち出し、明確なビジョンのもとに展開されることを望むものである。



報告の全文は、町ホームページの「会議録の検索と閲覧」ページでご覧いただけます。  
(6月定例会の会議録は8月末ごろ掲載予定です)

【総務常任委員会】

研究テーマ

## 住民参画によるまちづくり

日 時 平成28年11月16日(水)～17日(木)

場 所 栃木県 宇都宮大学地域デザイン科学部・さくら市

出席委員 島崎隆夫委員長 笠原 武副委員長 山口勝士・宮澤幹雄・根岸成美・高瀬 勉 各委員

### 【調査研究のまとめ】

平成28年度に新設された宇都宮大学地域デザイン科学部は、付属の「地域デザインセンター」とともに、栃木県内の自治体をはじめとした各種団体と連携し、地域に根ざした取り組み・研究を行なっている。また今視察では、国が進める「小さな拠点づくり事業」において、同学部と共同研究に取り組む栃木県さくら市に赴き、その取り組みの経緯・経過と、主体的な住民参画による生涯学習活動や地域活性化事業等への支援について学んだ。

いずれも、時代の変遷とともに衰退する地域コミュニティに関する対策が鍵であり、前段にあつては地域の情報をデータ化した「地域カルテ」の作成、後段ではキーパーソンとなる人材の発掘・育成が重要である。

図らずも、当町においては今年度新設された防災地域支援課において、これまで以上に、地域に特化した取り組みが展開されるとのことである。大いに期待し、時代や地域の実情に見合った新たな地方自治の姿を見出すよう願うものである。



### 共同研究促進

少子高齢化対応等の地域課題を解決するため、大学の専門性を活かした分析を行う。また、専門知識を有する教員とのコーディネート強化を図る。

研究テーマ

## 地場産業を生かした雇用の創出と町の活性化策

日 時 平成28年11月14日(月)～15日(火)

場 所 島根県浜田市

出席委員 大戸久一委員長 井口亮一副委員長 松葉幸雄・柴崎 勝・笠原規弘 各委員

【経済建設常任委員会】

### 【調査研究のまとめ】

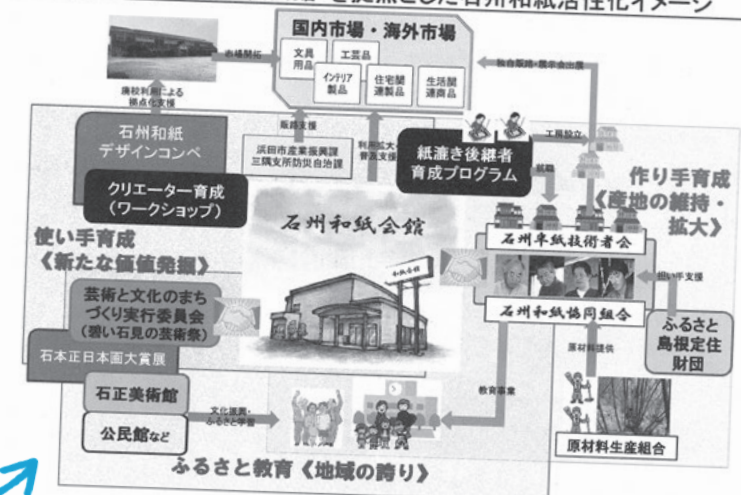
第1回和紙サミット開催地の浜田市を訪問し、和紙を活かした雇用と活性化策について調査研究した。

浜田市では、旧三隅町にある「石州和紙会館」を拠点とした活性化のための体制・対策が図られている。産地の維持拡大のために紙漉き後継者の育成に手厚い支援を行なっているほか、クリエイターの育成や和紙を活用した芸術祭の開催など、和紙の新たな価値を発掘するための使い手の育成にも力を注いでいる。

そしてこれらが生産から販路・市場開拓まで体系的に組織化され、連携が図られている。

細川紙の手漉き和紙技術がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを重く受けとめ、浜田市同様技術者と関係者の役割体制及び販路拡大の施策を構築することが重要である。

### 和紙の郷「石州和紙会館」を拠点とした石州和紙活性化イメージ





# 審議した議案と議員の賛否をお知らせします



議 案 名	議 員 名	審 議 結 果	笠原 武	井口 亮一	笠原 規弘	田中 照子	高瀬 勉	山口 勝士	高橋 さゆり	松本 修三	金子 美登	松葉 幸雄	大戸 久一	島崎 隆夫	柴崎 勝	宮澤 幹雄	戸口 勝	根岸 成美
専決処分の承認を求めることについて（税条例の一部を改正する条例制定について） ※家庭的保育事業の家屋に係る課税を2分の1とする・軽自動車税のグリーン化特例の適用期限を2年延長する等	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分の承認を求めることについて（都市計画税条例の一部を改正する条例制定について） ※企業主導型保育事業に供する課税を2分の1とする等	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小川町障害者計画・障害福祉計画策定委員会条例の一部を改正する条例制定 ※障害児福祉計画を障害者計画・障害福祉計画策定委員会で審議する計画に加える改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦 ※落合俊正氏の任期満了に伴い同氏を再推薦するもの	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦 ※志治孝昭氏の任期満了に伴い同氏を再推薦するもの	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案 小川和紙の日を定める条例制定 ※小川和紙の日を11月27日と定めるもの	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※（○は賛成、×は反対、欠は欠席）議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

視察受け入れ日程	
月 日	市町等
5月 11日	新潟県 燕市
5月 23日	福島県 只見町
7月 3日	茨城県 潮来市 宮城県 亶理町
7月 5日	栃木県 壬生町 山形県 川西町
7月 6日	愛知県 大口町
7月 18日	新潟県 聖籠町
7月 20日	三重県 東員町
8月 3日	群馬県 吉岡町
9月 28日	福岡県 芦屋町 愛媛県 内子町
10月 17日	茨城県 牛久市
11月 21日	徳島県 町村議会議長会

## 「目指せ！グランプリ！！」奨励賞の反響に驚き 視察の申し込みが急増しています！

奨励賞（編集・デザイン部門）を受賞して以来、全国各地から多くの議会広報委員会に視察・来町いただいています。中には、コンクールで2連覇の偉業を果たした山形県川西町の姿も…。

お互いに編集技術の研鑽や共有はもちろんのこと、議会改革や活性化にまで触れる場面もあり、多くの刺激を受けています。



山形県川西町の佐々木委員長。類まれな手腕・編集技術は全国随一。同町での視察受け入れは、年間40件超とのこと。技術や手法の多くを惜しげもなく披露する姿勢に、敬服しました。いつか追いつき追いつきたい憧れの存在です。



美味しい酒をつくる3つの酒蔵。

（S・Iさん・72歳）



県内最大級の穴八幡古墳。

（M・Uさん・68歳）



仙元山滑り台。

（S・Tさん・49歳）

ユネスコ無形文化遺産に登録された

## 11月27日を「小川和紙の日」に制定！

平成26年11月27日に、細川紙を含む「和紙：日本の手漉和紙技術」がユネスコ無形文化遺産に登録され、まもなく3年。このたび、細川紙を含む小川



趣意書を出された各団体の皆さんも、条例制定に感無量の様子です。

和紙の認識が長い年月とともに、希薄になることを深く憂慮されている各団体（※）から連名で、「小川和紙の日を制定する条例趣意書」を受けました。早速、議会は趣意に賛同。議員提出議案として、全会一致で小川和紙の日を制定しました。

※（写真左から）  
埼玉県小川和紙工業協同組合理事長 久保 晴夫氏  
細川紙技術者協会会長 久保 征一氏  
歴史の寺子屋代表 須永 三代氏  
小川和紙の利用促進を考える会代表 関口 修氏

## 平成29年度補正予算に関する質疑

### 町民会館の耐震改修

**Q** 施設改修設計業務委託料から算出すると、1億円近い本工事費が見込まれるが、その財源は。

**A** それより低めの金額を想定しています。工事費の財源としては、公共施設の集約化や複合化による経費削減と償還①に有利な交付税措置（国が半分負担）のある地方債の活用を考えています。

**Q** コミュニティ棟のみ耐震工事を行なうのはなぜか。

**A** 中央公民館の老朽化に伴い、公民館機能を町民会館のコミュニティ棟に移転します。今回はそのための耐震と改修の設計費用の合計です。大ホール棟についても老朽化を承知しており、現在検討しています。



### 官公庁オークション

**Q** 不要な財産は維持管理費もかかる。インターネット公有財産売却システムとあるが、本事業の狙いは。

**A** 広報紙等で土地売却を試みましたがかなわなかった経緯から、今回はインターネットを利用し幅広く売却します。掲載する「Yahoo!官公庁オークション」は、出品料や登録料はかからず、契約成立時のみ3%の手数料が発生します。

### 解説 償還①

期限が来て地方債の保有者にお金を返すこと。

地方自治体の土地・車などの所有物や、税金滞納者から差し押さえた物をYahoo!のシステムを利用して誰もが購入できるオークションです。掘り出し物や意外なお宝に出会えるかも……。

Mini Column  
オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考えよう  
「小川町のおすすめスポット」



一般質問とは、町の施策等について、議員が町に考えや意見を求めるものです。議会だよりでは、このやりとりを要約して報告します。

1年って、あつという間ですよ。楽しみます。



たかせ つとむ  
高瀬 勉が問う

## 次期町長選挙に対する考えは

**Q** 就任時の所信表明等で示した3つの基本方針。今任期も残すところ1年余りとなったが、各取り組みの評価は。

**A** 町長 基本方針の1点目「町活性化のために」では、企業立地支援条例に基づき、ひばり台と旧消防跡地の町有地に企業を誘致しました。2点目の「安全安心のまちづくり」では、主に子育て支援施策の充実を図り、合計特殊出生率も平成24年0.78から平成27年1.13と向上しつつあります。3点目の「豊かな自然と歴史文化を観光資源として活用」では、ユネス

住民満足度と危機管理、高めていきましよう。



とぐち まさる  
戸口 勝が問う

## 子育て支援の体制強化を

**Q** 「町の子育て支援は、一貫していて安心だ」と思える、すべての歩行者・運転者に向けた現子育て支援センター周辺の道路改善はできないか。

**A** 政策推進課長 子育て支援に力を入れていくことが決定しており、職員駐車場からの導線を初め、交通安全をどうするのか協議を重ねていきます。

**Q** 管轄する課を超える案件が増えていく中、特命組織として縦横断的に各課をつなぐことが求められる。事業の魂、人の知恵と信頼を結び、俯瞰的な立ち場で

新年度事業の設計工事発注・完成引き渡しを早期に。



まつもと しゅうげう  
松本修三が問う

## 平成29年度事業の進捗は

**Q** 子育て支援の拠点となる現子育て支援センターの改修だが、床暖房を取り入れる等、子供たちに優しい改修を。

**A** 子育て支援課長 設計業務を7月末に済ませ、来年3月の完成を目標に進めています。子育てに関するワンストップ総合窓口や子育てサロンの開設を初め、検診・療育棟の増築、エレベーターの設置、授乳室の新設及びトイレ・空調・照明・床等にわたり、子供たちに夢を与えるようなものを設計業者に伝えています。



第2回和紙サミットを成功に導いた町長。さらなるリーダーシップの発揮に期待します。

**A** 町長 町には、まだまだ諸課題が山積しています。したがって、今後も「生まれてよかった・住んでよかった・長生きしてよかった」と思えるまちづくりを最大の目標とし、「町民とともに歩む」を旗印に町職員と一丸になり、引き続き町政運営の重責を担っていきたくと考えています。

**Q** 単刀直入に、1年後に控えた次期町長選挙に対する考えは。

**A** 副町長 現状、役割とすれば副町長である自分ですが、特命組織が必要なのか研究し、各課の温度差がなくなるよう調整を図っていきます。

## 「想定内」の危機管理体制を

**Q** 町独自のミサイル着弾や核の使用に備える危機管理と地域支援は。

**A** 防災地域支援課長 国からの指示が時間的な余裕をもって発令されるとは限らないので、迅速かつ的確な措置を実施できるような体制をとる必要があると考えます。そして、自主防災組織の活動や地域活動を通じ、今後も地域コミュニティの活性化に努めていきます。



子育て支援拠点の周辺は、全てのひとに優しく安全でありたい。



地方創生拠点整備交付金の活用で、生まれ変わる現在の子育て支援センター。

Mini Column  
オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考えよう  
「小川町のおすすめスポット」

仙元山見晴らしの丘公園。  
開園時間外ですが、夜景や  
御来光、条件が整うとスカ  
イツリーも見えます。  
(Y・Tさん・26歳)

笠原の奥の宮ノ倉ハイキ  
ングの人たちのためのト  
イレ。いつもきれい。そ  
れに周りの花も、小さな  
川の魚もかわいい。  
(T・Yさん・77歳)

市野川沿いの土手。  
菜の花、曼珠沙華  
など季節を感じる。  
(Y・Iさん・70歳)

カタクリの里  
ウォーキング。  
(S・Yさん・49歳)





先生が過労死ラインの勤務では、いい教育はできません。

笠原 武が問う

## 教職員勤務体系の改革を

**Q** 文部科学省の昨年度の教員勤務時間実態調査で、「過労死ライン」**2**を超えている人は、小学校33.5%、中学校57.7%であることがわかった。当町の調査結果は。

**A** 学校教育課長 昨年6月の1カ月間を見ると、勤務時間外の在校時間は、平均して小学校では63時間56分、中学校では59時間12分となっています。「過労死ライン」の率は出しておりません。

**Q** 文部科学省の調査では、ここ10年間で週平均5時間増えているとなっている。原因の中心は、パソコン作業や報告

事項の増加などによるものではないか。

**A** 学校教育課長 原因については、そのようなことも含め、慎重に検討・調査していきます。

**Q** 現在の教職員の勤務体系そのものに、無理があると言われているがどうか。

**A** 学校教育課長 教員が対応すべき課題は多様化・複雑化し、増加しています。町としては勤務状況の把握に努め、職員が過重にならないようにしていきます。

### 碎石場に係る条例の制定を

**Q** 水源を守るため、近隣町村と連携し、碎石場に係る条例の制定は。

**A** 環境農林課長 新たな条例は考えていませんが、関係機関や団体と連携し保全に努めていきます。



碎石場から流れ出た砂れきが沈殿した川。



子供たちへの教育効果を最優先に考えるべきです。

笠原規弘が問う

## 効果的な小・中学校の再編は

**Q** 現在と5年後の児童生徒数は。

**A** 学校教育課長 現在、八和田小は132人で5年後には114人と見込んでいます。同様に小川小は389が316、大河小は208が165、東小川小は105が46、竹沢小は89が75、みどりが丘小は228が198、東中は359が288、西中は176が133、樺台中は105が126の試算です。

**Q** 学級数や教職員が少ないことで考えられる課題は。

**A** 学校教育課長 初任の教員を配置させるを得ないことや、部活動指導教員の不足等が挙げられます。

**Q** アンケート調査より、教員が考える適正な学級人数や学級数は。

**A** 学校教育課長 小中学校とも、1クラス21〜30人程度という回答が圧倒的でした。学級数は、小学校12〜17クラス、中学校12クラス以上という調査結果が多かったです。

**Q** 川島町が小学校を4校から2校に統合するようだが、当町での考えは。

**A** 学校教育課長 現在、適正規模研究会にて、規模が与える教育効果を研究中です。今後、検討委員会を組織し、再編案を協議していくことを考えています。



迫力と喝采。大規模な体育祭こそ中学校の象徴です。



働き方に対する意識改革は、本当に進むのが。

井口亮一が問う

## 教職員の長時間労働に対策を

**Q** 昨秋、文部科学省はフルタイムで働く小中学校の先生方を対象に、連続する7日間の勤務状況について調査した。その結果、10年前と比べて労働時間はさらに増え、「過労死ライン」**2**に達した例が小学校で3割、中学校で6割であったと伝えた。町立学校における教職員の出勤等の勤務記録は適正に管理されているか。

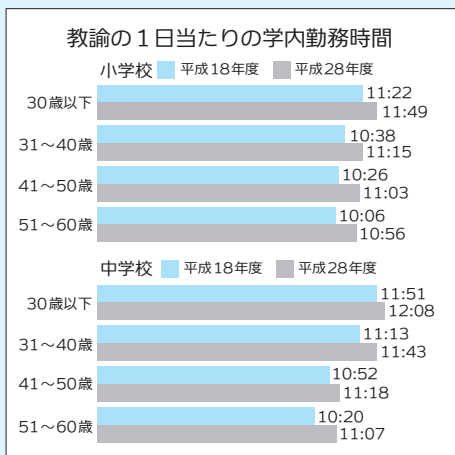
**A** 学校教育課長 全ての学校で出勤記録簿を作成し、把握に努めています。

**Q** 教職員の時間外勤務はどのくらいになっているか。

**A** 学校教育課長 昨年6月の1カ月間を見ると、勤務時間外の在校時間は、平均して小学校では63時間56分、中学校では59時間12分となっています。

**Q** 教職員における長時間労働の現実に対して、どのように改善を図るのか。

**A** 学校教育課長 学校管理職との連携を密にして、働き方に対する意識改革を図っていきます。また、負担軽減策として、学校生活サポートや部活動指導者派遣事業を通じ、教員の支援に努めます。さらに計画的な年休取得の推進や、サマリーフレッシュウィークの導入にあわせて、夏休み中に十分な休養が取れるように進めていきます。



文部科学省 平成28年度教員勤務実態調査より



桜咲く時期の旧下里分校。

(O・Aさん・45歳)



横川沿いの遊歩道。朝日が照らす水面に心が洗われます。

(N・Kさん・62歳)

### 解説 過労死ライン**2**

厚生労働省は、脳や心臓疾患による過労死の労災認定基準として、発症前1カ月間に約100時間、または発症前2〜6カ月間に1カ月あたり約80時間を超える時間外労働(残業)があった場合に、過労死の危険性が高まり、業務と発症との関連性が強いとしている。

### Mini Column

オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考えよう  
「小川町のおすすめスポット」





楽しい健康づくりで笑顔があふれる町になるといいなあ。

やまぐちかつし  
山口勝士が問う

## 健康マイレージの積極的活用を

**AQ** 今年度の重点施策でもある「健康マイレージ事業」だが、進捗や展開は。健康福祉課長 広報5月号で募集を開始したところ、多くの反響があり、当初100人であった枠を倍の200人に拡大しました。また、各自の歩数計データを入力するタブレット端末を町内8カ所に設置済みです。さらには、登録者の中から希望する方を対象に、町独自の「健康ポイント事業」を7月1日から開始します。町の各種検診や健康教室に参加することでポイントが貯まり、商品との交換ができます。



つくってしまった施設は使いこなしましょうよ！

たかはし  
高橋さゆりが問う

## パトリアおがわの充実を

**AQ** 現状の施設をどのように維持管理していくのか。今後の方向性は。健康福祉課長 開館から18年となり、経年劣化による設備の入れ替えや、急な故障に対応せざるを得ないことが増えています。厳しい財政状況の中で多額の工事を要するものも多いので、まずは利用者の安全にかかわる事項を最優先とし、施設の維持に必要な修理や備品購入を予算の範囲内で行なっています。引き続き利用者の安全に努め、交流の場を提供するとともに、健康増進事業を行なっていく予定です。



町民に夢を！町が五輪にかかわること町民を元気に！

しまざきたかお  
島崎隆夫が問う

## 来る東京五輪に積極的な関与を

**AQ** 3年後の五輪において和紙が使われるに「町の歴史に残る」「町民の誇りになる」「生業につながっていく」などになると考える。和紙関連自治体との連携や県知事への協力依頼は進んでいるのか。また、訪日外国人への準備の進捗として、今夏の七夕まつりでできることは。  
**A** にぎわい創出課長 和紙の使用に関してはユネスコ登録自治体との協議を進めています。他自治体や県知事との連携はまだありません。また七夕では、来年の準備段階から対応していきます。

## 住民の力を活かす制度の構築を

**AQ** より身近な声を拾い上げ、ともにまちづくりを進めていく上で「町職員の行政区担当制」を検討しては。  
**A** 防災地域支援課長 県内では嵐山町・新座市等が実施しています。この仕組みは町内会や行政区ごと、もしくは地域ごとに担当の職員を配置し、連携を深め地域との橋渡し役として活動することで、コミュニティの活性化を目指しています。町としても地域の方々とともに、「地域をよくしたい・元気にしたい」との考えのもと、先進自治体の取り組みを検証し、区長会との意見交換も行ないながら考えていきます。



町内8カ所に設置されたタブレット端末。健康ポイントを貯めて抽選に応募しよう。



こんなに環境のよい施設です。皆さんお越しください。

## 食堂のメニューは、もっと工夫できないものか。

**AQ** 健康福祉課長 町と食堂管理者との間で何度かメニューの内容や品数、人件費等について話し合いを行なっていますが、改善できない点が多々あります。現在、町の管理栄養士のレシピ等を活用したヘルシーメニューの提供を協議しています。  
**AQ** トレーニングマシンや健康遊具の導入は考えられないか。  
**A** 健康福祉課長 トレーニングマシンについては、設置場所・購入予算・維持管理費・安全管理を行なう人件費等の課題があり、設置することは大変難しい状況です。また、健康遊具については、栃本親水公園・みどりが丘中央公園等での設置を参考に、研究していきます。

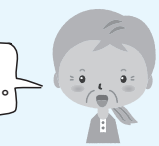
## 子供たちに夢を

**AQ** 五輪新種目のフリースタイルスキー、今後採用される可能性もあるパタンク3などと、ゴルフ場がたくさんある町なのでゴルフを授業に取り入れては。  
**A** 学校教育課長 五輪種目などの新しいものに触れる機会をつくれるように研究していきます。  
**AQ** 財政状況を好転させる打開策は。  
**A** 町民憲章に「産業をおこし」とある。さらに企業誘致を推進するべきでは。政策推進課長 税収減や社会保障等経費の増大により、以前にも増して厳しい財政状況です。企業誘致や定住者増加に向けて、行財政改革に取り組みます。



ユネスコ登録の3紙の連携にとどまらず、日本の和紙関係で団結を。

元気プラザから見る外秩父の山々(七峰連山)。



(T・Tさん・62歳)

### 解説 バタンク3

1910年に南フランスで生まれた、誰でも楽しめる球技で、ヨーロッパを中心に普及しているスポーツのこと。目標球(ビュット)に金属製のボールを投げ合って、相手のボールより近づけることで得点を競うゲームです。

おっぴいの形をした笠山



(M・Aさん・50歳)

46体の羅漢様のいる半僧坊権現堂。



(T・Mさん・56歳)

### Mini Column

オガワマチのこと  
ギカイのこと  
一緒に見よう、考えよう  
「小川町のおすすめスポット」



わが町は、若者の移住希望をかなえることができる町です。

田中照子が問う

## 定住には小川町ファンづくりを

「おがわ まちなか散歩ツアー」の実績と参加者の感想は。

**AQ** にぎわい創出課長 ことし1月から事業を開始し、6件の案内を行ないました。好意的な意見が中心でしたが、「解説の時間を増やしてほしい」という要望もありました。

**AQ** 移住サポートセンターの現時点での評価と反省、さらに今後の取り組みは。

**AQ** にぎわい創出課長 登録物件数が27件で移住希望者が97件、条件が合わないのに契約に至らないケースもありま

## 定住促進に子育て支援の充実を

**AQ** 今後、「産後うつ」がさらに増える

**AQ** 健康福祉課長 「産後うつ」は出産後早期にあらわれるため、産後2カ月くらいまでに最初の訪問を行ない、個に応じた母親への必要な切れ目ない支援を行なっています。また、父親の心の健康状態は母親に大きな影響を与えるため、今年度からママパパ教室での資料に、父親の心の健康に関するページを追加しました。



散歩ツアーは、「まちなか」の歴史を中心に観光ボランティアガイドが案内します。

お金かけなくてもできることあるよ。

おおとひさかず  
大戸久一が問う

## 全町民参加で町の活性化を

**AQ** 休耕地を利用した一面のポピー畑等、来町者に楽しんでもらう地域おこしに支援を。

**AQ** にぎわい創出課長 地域の環境整備や活性化活動等を積極的に進めている団体を町全体でフォローし、PR、支援していきます。

**AQ** 町の活性化に貢献している団体への表彰制度は。

**AQ** 防災地域支援課長 地域や町が輝くすばらしい活動を町広報紙やホームページで紹介し、県シラコバト賞表彰への

推薦をしています。町独自の表彰については、先進事例を踏まえ研究していきます。

**AQ** 和紙利用の拡大に向け、一例として七タまつりで木枠と和紙を使った灯籠の設置は。

**AQ** にぎわい創出課長 各種アイデアを募集する方法など、七タまつり実行委員会が研究していきます。

**AQ** 七タまつりや花火等、寄附をいただいた方に役場等公共施設に名前を掲載した看板を設置し、感謝の気持ちをあらわしたかどうか。

**AQ** にぎわい創出課長 名前は七タまつりのパンフレットに記載し、感謝の気持ちをあらわしています。掲示については、今後検討していきます。



伝統工芸会館南側の休耕地を活用したポピー畑。

子供の成長を実感しています

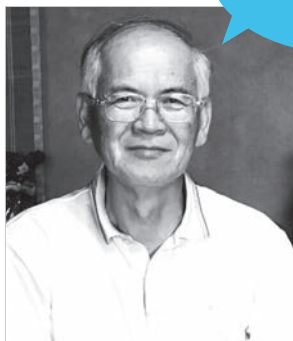


田島温子さん（腰上）  
Atsuko Tajima

**私**には1歳9カ月になる娘がいます。最近になって仕事にも復帰し、家事に育児に仕事にと奮闘しています。まだ慣れない生活リズムの中で難しいこともあるけど、家族に手伝ってもらい両立できるようになってきました。子供が保育園に行くようになってから、言葉をたくさん覚えてきたり、自分でお着替えをしようとしたりする姿に、日々の成長を実感しています。本当に先生方には感謝です。

子育ては、たまに(?)イライラしたりすることもあるけど、私に似た「まんまるな寝顔」を見ると、そんな気持ちも吹き飛んでしまいます。近頃の目標は、子供の野菜嫌いをなくすこと。本やネットでいろんなレシピを研究中です。皆さん、何かよい方法はありますか。

地元を見つめる



吉田 肇さん（下勝呂）  
Hajime Yoshida

**退**職後、毎日の散歩で地元の山河の移ろいを目にし、自然とともに生きていくことを実感し、農業・陶芸・仏像彫刻に励む意欲をもらっている。さらに社寺などを巡ることで、地域の歴史にも関心が湧き起り『小川町史』などをひもといている。ここ小川町は私淑する民芸運動家の柳宗悦が細川紙の美を見出した所。地味な和紙をどう宣伝し、町の魅力とするかが課題である。私は彫刻を伝統工芸会館で行なっているが、館内催事、前庭のスペースの魅力的活用が課題だと感じる。埼玉には多くの工芸家がいる。日々の生活（衣食住）を美しくする日用品を、もっと発信してもよいのではないか。国の重要文化財の吉田家住宅で、毎年「春芸展」を実施しているが、生きた使われ方をしている。文化財でなくても町には「小京都」にふさわしい建物、町並み、自然がまだ残る。それらを守り、点を線に結ぶまちおこしを願う。





## 議員の

# 聞

# く

# ×

# つ

# な

# ぐ

## 職員の声

新人9人に聞く

議会だよりを  
読んだことが  
ありますか？

いいえ 4人  
はい 5人



今春から役場職員として新たなスタートを切った9人の精鋭たち。新卒者はもちろんのこと、民間企業を経て転身した方も。終始、年齢や性別を超えた「同期」のチームワーク・仲のよさを感じる取材となりました。今後の活躍に期待し、エールを送ります！

### この際 言わせて！

(原文のまま掲載しています)

- ・取材時間を昼休み以外にいただけるとありがたい…
- ・自分と同じくらいの若い世代に働きかける仕事をしたいと思っていたのですが、現実はお年寄りの方が多いです(笑)。でもとてもやりがいがあります。
- ・小川町は住むにはよいところ。でも、遊ぶには…
- ・最終的には、にぎわい創出課長になりたいです。
- ・地元小川町で卓球も頑張っているの、よろしくをお願いします。
- ・書類がどこにあるのか分からないです…
- ・生まれも育ちも小川町なので、知っている場所については土地の情報が役立ちます。
- ・総合案内を玄関先に1人設置したほうがよい。
- ・出前くらい食べたい人が勝手にとってください!!

ご協力ありがとうございました

## 編集後記

あつという間の2年間。

「冒険」と称した紙面のリニューアル。おかげさまで奨励賞の栄に浴することができました。今メンバーで送り出す最終の議会だよりです。各委員から今期の取り組みを振り返り、皆さんにメッセージです！

「なぜ、この表紙なのか？」っという驚きやうらやみの声。これからも積極的開墾を恐れないでいきま〜す。

戸口 勝

沈黙が続いたり、激論や笑い声が上がったり、朝9時から時には夜7時ごろまでの編集会議。自分をほめてやりたい。笠原 武

最高の仲間と奮闘した2年間。目指す“お宝”は何だったろう。答えは今後の取り組みで。冒険は続きます。高瀬 勉

伝える技術を学ぶことに加えて、聞く技術の大切さを考えさせられた2年間でした。一步前進です。島崎隆夫

町民の皆さんに読みやすく分かりやすい議会報。副委員長として全力で取り組みました。自己評価は70点。

田中照子

委員から叱咤激励をいただいた2年間になりました。引き続き「読んでもらえる議会報」を心掛けます。笠原規弘

# 傍聴から はじめよう!!

どなたでも傍聴できます (事前連絡は不要です)  
役場3階にお越しくださ

次回定例会は

8月31日(木)~  
開会は10時です

No.84  
おがき 2017 夏号  
小川町議会  
6月定例会

No.84  
小川町議会だより  
平成29年6月定例会夏号  
(8月1日発行)

発行責任者：小川町議会議長 根岸成美

編集：議会広報発行特別委員会

委員長 高瀬 勉 副委員長 田中照子

委員 戸口 勝・笠原 武・島崎隆夫・笠原規弘

GIKAI INFORMATION

EDITORS NOTE

町PRキャラクターに  
なつたよ!

